



～横浜市港北区バリアフリー基本構想～

大倉山地区が重点整備地区に!!

だれもが住みやすい、移動しやすい地区を目指して
バリアフリーの観点で
日頃、感じていること、思っていることを持ち寄って
街を語りませんか？

横浜市では、新横浜駅、小机駅、大倉山駅の各駅周辺地区のバリアフリー化に向けて新たな基本構想の検討を進めています。

鉄道駅周辺の施設(例えば、病院や福祉施設など)やその施設間を結ぶ経路上でバリアフリーの観点での問題点や課題について、皆でワイワイ語る場にしたいと思います。

例えば…

- 駅構内にエレベーターや多機能トイレがない
- 駅までの経路が狭くて危ない、舗装が滑りやすくて危ない。
- 施設の出入口に段差があり躓く危険がある。

皆さまからお寄せいただいた情報については、今後の基本構想を検討する上での参考とさせていただきます。

ワイワイ
語ろう♪



共同企画：港北区地域子育て支援拠点どろっぶ
大倉山ミエル

NPO法人セカンドリーグ神奈川

協力：横浜市道路局企画課×港北区区政推進課

1回目：2022年3月17日(木) / 2回目：3月22日(火)
13:00～14:30 / 19:00～20:30

※1回目2回目ともに同内容

両日オンライン開催(申し込みはコチラへ) ⇒

問い合わせ先：045(540)7420/admin@kohoku-drop.com

